

		1994年度	1993年度までの累計
ODA 実績	無償資金協力 (億円)	8.78	76.78
	技術協力 (億円)	9.30	36.80
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	5.91	36.80
JICA 技術協力 実績	研修員受入 (人)	31(新規) + 3(継続)	208
	専門家派遣 (人)	12(新規) + 8(継続)	58
	調査団派遣 (人)	6(新規) + 0(継続)	239
	協力隊派遣 (人)	21(新規) + 43(継続)	147
	単独機材供与 (100万円)	0	84
	開発調査 (件)	1	3
	プロジェクト方式技術協力 (件)	1	0

無償資金協力 8.78 (48.6%)	技術協力 9.30 (51.4%)
---------------------------	-------------------------

わが国の対ソロモン諸島ODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 計画・行政分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
消防機材整備計画	警察・国家保 安省	㈱日本国際協 力システム	94	0.59	95.3.28	(資)	
<p>約6万人の人口を擁する首都ホニアラ市の消防設備が消防自動車1台であることから、消防車両および消防機材を購入する。</p>							

● 公共・公益事業分野 ●

無償資金協力事業 (JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ガダルカナル島橋梁架け 替え計画	公共事業省	㈱パシフィック・コンサル タンツ・イン ターナショナル	94	8.08	94.7.27		
<p>ソロモン諸島ガダルカナル島の東西幹線道路には老朽化した橋が多数架かっており、これらの橋の危険度が年々高まってきていることから、橋梁の架け替えを行う。</p>							

● 農林・水産分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調 査団受入先	調査業務 受注企業名
全国水産物流通網改善計 画	ソロモン諸島全域を対象とした水産物流通システム改善整備のためのマスタープランの策定ならびに水産物流通モデル地区における流通改善計画に関するプレ・フィージビリティ調査を行う。1994年度は、最終報告書をソロモン諸島政府に提出した。	天然資源省	システム科学 コンサルタン ツ㈱

無償資金協力事業 (JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
ノロ地区漁業開発計画	農業水産省水 産局	㈱日本国際協 力システム	94	2.24	95.4.11	(資)	
<p>ソロモン諸島の漁業の中核として政府が整備してきたノロ地区では、水産加工物の生産量および流通量が増大している。そこで、水産物専用コンテナヤードの建設用機材および鮮魚冷凍・冷蔵用機材を購入する。</p>							

ソロモン諸島◎大洋州

● 保健医療分野 ●

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパ ート受入(人)	機材供与(千円)
プライマリー・ヘルスケア推進 (当初R/D協力期間) 91.9.1~96.8.31	88	予備調査	93年度までの 累 計	27	6	77,377
	90	事前調査				
	91	長期調査	94年度	新規	11	3
	93	実施協議				
	94	巡回指導				
			継続	6	1	39,294

〈要請背景〉

ソロモン諸島においては、感染症を中心とした各種疾患により、多くの国民の健康が損なわれている。

同国政府は、重要政策のひとつとして、またWHOなどの国際機関やオーストラリアなどの二国間による援助を受けつつ、これに対する対策に取り組んでいる。

しかし、同国においては技術、人材および資金が著しく不足していること、また、多数の島々により構成された島嶼国であることなどから、保健医療水準を容易に向上し得ない状況にある。このような背景から、同国政府は1989年わが国に対し、公衆衛生分野の開発を目的としたプロジェクト方式による技術協力を要請してきた。

〈目標と期待される成果〉

主として既存の諸保健医療活動を強化する方向で、プライマリー・ヘルスケアのアプローチによる①ヘルスシステムの強化、②人的資源の強化、③健康教育を通じたコミュニケーションレベルでの国民の健康増進を図る。

〈協力活動内容〉

プライマリー・ヘルスケアの考えに基づいた、マラリア、結核対策および地域に根ざした保健医療教育における人材養成を行う。

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	5.10	68.95
	技術協力 (億円)	3.78	33.23
	政府貸付金等 (億円)	8.88	0
	技術協力経費 (億円)	3.39	33.23
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	23(新規) + 0(継続)	162
	専門家派遣 (人)	7(新規) + 5(継続)	53
	調査団派遣 (人)	4(新規) + 0(継続)	163
	協力隊派遣 (人)	10(新規) + 22(継続)	127
	単独機材供与 (100万円)	6.71	198
	開発調査 (件)	0	1
プロジェクト方式技術協力 (件)		1	1

無償資金協力 5.10 (28.7%)	技術協力 3.78 (21.3%)	政府貸付金等 8.88 (60.0%)
---------------------------	-------------------------	---------------------------

わが国の対トンガODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 公共・公益事業分野 ●

無償資金協力事業 (JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
トンガタブ島道路改良計画	公共事業省	㈱片平エンジニアリング	94	7.78	94.8.24		
<p>トンガの首都ヌクアロファが位置するトンガタブ島は、良好な観光資源に恵まれているにもかかわらず、島内の道路整備が十分でなく、農業および観光産業の発展に支障を来している状況にあるため、輸送効率の向上を図る。</p>							

● 農林・水産分野 ●

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパ ート受入(人)	機材供与(千円)
水産増殖研究開発計画 (当初R/D協力期間) 91.10.2~96.10.1	90	長期調査	93年度までの 累 計	15	3	70,790
	90	プロジェクト				
	91	形成調査	94年度	5	2	25,901
	91	事前調査				
	92	実施協議				
	92	計画打合せ				
94	巡回指導	継続	4	0		

<要請背景>
 トンガ政府は、国民の重要な動物性たんぱくの供給源となっているリーフ(珊瑚礁)内漁業資源の資源管理および維持増大を図るため、無償資金協力で建設された水産研究センターを拠点としたプロジェクト方式技術協力をわが国に要請してきた。

<目標と期待される成果>
 有用魚類の増養殖技術開発および水産資源管理の基礎技術を移転することにより、水産研究センターの養殖、資源管理研究能力を強化する。

<協力活動内容>
 (1) 有用魚類(ボラ、アイゴ、ミルクフィッシュ)の資源について分布、産卵時期、季節的出現、成長度など生物学的、生態学的研究を行う。
 (2) 有用魚類の天然種苗採捕のための適切な手法を開発する。
 (3) 有用魚類の水槽内での中間育成、囲い網養殖に関する研究を行う。
 (4) ボラ類の水槽内での中間育成、囲い網養殖の経済的可能性に関する研究を行う。
 (5) 有用貝類の生息環境および資源状況の調査を行う。
 (6) 有用貝類の資源増殖に関する実験を行う。
 (7) 有用貝類の放流のための生息環境調査を行う。
 (8) 有用貝類(シャコガイ、タカセガイなど)の放流実験を行う。
 (9) 資源増殖手法確立のための放流後の追跡調査を行う。
 (10) 有用貝類の水産統計調査とその整備を行う。
 (11) 資源管理のための資源評価調査を行う。

● 人的資源分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
情報処理技術訓練用機材	一式	6,709	教育省コンピューター訓練 センター	一般単独機材	専門家派遣

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	12.10
	技術協力 (億円)	1.34	6.59
	政府貸付金等 (億円)	0	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	1.13	6.59
	研修員受入 (人)	7(新規)+0(継続)	29
	専門家派遣 (人)	0(新規)+1(継続)	5
	調査団派遣 (人)	14(新規)+0(継続)	12
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	21
	開発調査 (件)	0	2
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
1.34
(100%)

わが国の対トウヴァルODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 農林・水産分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
漁村開発計画	天然資源開発 省水産局		87	1.58			95.4 (F/U)
			88	1.07			
			89	1.46			
			91	3.96			
(1) 本体：水資源開発のための漁民訓練に使用する漁具、沿岸漁業訓練船などの調達。 (2) フォローアップ協力：不具合を生じている供与施設機材の現況およびフォローアップ必要性検討のための調査実施。							
漁港災害復旧計画	天然資源開発 省水産局	日本テトラポ ッド(株)				94.8(本)	
漁船用岸壁、スリップウェイおよび水路の復旧・改修などを行う。							

無償資金協力事業 (JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
パウアフィールド国際空 港ターミナルビル建設計 画	運輸・航空・ 水道公共事業 省航空局		89 90	11.15 4.90			95.1 (F/U)
1989、90年度の無償資金協力で建設されたパウアフィールド国際空港のビルなどに関し、サイクロンにより被害を受けた部分を修復する。							

● 農林・水産分野 ●

開発協力事業

◎ 専門家派遣			
プロジェクト名	派遣期間	人数	技術指導内容
牧草・肉牛開発試験事業	94.7.4~94.10.2	1	草地改良および肉牛増体測定
◎ 研修員受入			
研修コース名 (または研修科目名)	研修期間	人数	関連プロジェクト名
農業機械の保守と点検	94.6.9~94.8.24	2	牧草・肉牛開発試験事業

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調 査団受入先	調査業務 受注企業名
海洋資源調査	深海調査船「第2白嶺丸」を用いて、音響調査、サンプル採取および海底観察などを実施し、南太平洋諸国沿岸海域の海洋鉱物資源の賦存状況を把握する。1994年度は、ヴァスマツ海域において地形航走により調査海域の海底地形図を作成するとともに、海底探査により視認された熱水性と考えられる鉱徴・変質帯を対象としてサンプリングを実施した結果、数カ所で酸化鉄を含む赤褐色沈殿物を採取したが、硫化物は確認できなかった。	南太平洋応用 地球科学委員 会	金属鉱業事業 団

● エネルギー分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
サント島サラカタ川水力 発電所建設計画	天然資源省	(株)EPDCイン ターナショナル	94	2.59	94.8.27		
<p>ヴァヌアツで電力が供給されているのは、首都のポートビラ市とその周辺の限られた地域であるため、未電化地域の電化と安定した電力供給のための水力発電所関連施設を建設する。</p>							

● 保健医療分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
国立病院機材整備計画	保健・地方水 利用省	(株)日本国際協 力システム	94	5.00	94.8.27	(資)	
<p>ヴァヌアツには5つの国立病院があるが、使用されている医療機材は老朽化が著しく、円滑な診療と病院運営に支障を来しているため、医療レベルの向上を目的として、医療機材の整備に取り組む。</p>							

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	18.91	119.82
	技術協力 (億円)	4.31	38.15
	政府貸付金等 (億円)	0	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	4.41	38.15
	研修員受入 (人)	29(新規) + 4(継続)	190
	専門家派遣 (人)	2(新規) + 6(継続)	24
	調査団派遣 (人)	12(新規) + 0(継続)	156
	協力隊派遣 (人)	15(新規) + 27(継続)	244
	単独機材供与 (100万円)	26.67	108
	開発調査 (件)	0	1
プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0	

無償資金協力 18.91 (81.4%)	技術協力 4.31 (18.6%)
----------------------------	-------------------------

わが国の対西サモアODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 公共・公益事業分野 ●

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
電気通信用機材	一式	236	郵電省郵電庁	一般単独機材	協力隊

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
地方電話網整備計画	郵政・通信局	(株)NTTインターナショナル	94	6.40	94.8.9		

西サモアの地方農村では都市部に比べて電話の普及率が極端に低いため、電話網の整備を行う。

● 農林・水産分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
食糧増産援助	農林水産省	(株)日本国際協 力システム	94	2.00	95.4.4	(資)	95.4(実)
<p>タロイモ葉腐れ病の対策ならびにタロイモおよびその代替品でもあるバナナの増産(生産量回復)のため の肥料・農薬・農業機械を供与する。</p>							

● 人的資源分野 ●

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
教育訓練用機材	一式	20,703	外務省 サモア国立大学	一般単独機材	協力隊

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
国立大学拡充計画	教育省	(株)山下設計				94.8(本) 94.11(報)	
<p>西サモア唯一の国立大学であるサモア国立大学の組織、施設、機材が不足し、増加する進学希望者に 対応できないことから、同大学の専用キャンパスおよび施設の建設、ならびに教育関連機材などの整備 を行う。現在、マリファ地区の教育省コンパウンド内にある大学校舎をヴァイヴァセ・キャンパスに移 設し、大学開発計画(1995～2020年)の第1段階(～2000年)までの施設・機材の整備を行う。</p>							

● 保健医療分野 ●

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
結核菌検査用機材	一式	5,727	国立中央病院検査部	小規模単独機 材	協力隊

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0.50
	技術協力 (億円)	0.45	4.68
	政府貸付金等 (億円)	0	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	0.23	4.68
	研修員受入 (人)	7(新規)+0(継続)	36
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	18
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	38
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	1	2
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.45
(100%)

わが国の対クック諸島ODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
海岸保全・改良計画(補完調査)	「クック諸島海岸保全・改良計画調査」(1992年8月終了)において実施したラロトンガ島全域(海岸線約32km)を対象とする海岸保全、港湾改良に関するマスタープラン調査および同島のアバルア・アバチウ地域(海岸線約5km)の海岸線保全短期計画、港湾改良短期計画のフィージビリティ調査について、現地の状況変化を踏まえたうえで、計画の見直しを行うことによって調査結果を有効活用するための補完調査を実施する。1994年度は、93年度に引き続き補完調査を行い、最終報告書を提出し調査を完了した。	首相府	(株)パシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル 財団法人国際臨海開発研究センター

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.06	0.34
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.03	0.34
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	2(新規)+0(継続)	24
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.06
(100%)

わが国の対ニウエODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

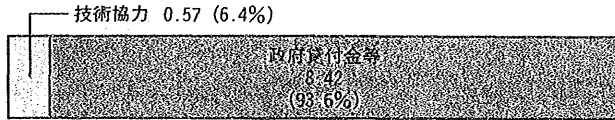
		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.01	0.04
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.005	0.04
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	0(新規)+0(継続)	5
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	1(新規)+0(継続)	4
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.01
(100%)

わが国の対米領太平洋諸島ODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

アルバニア

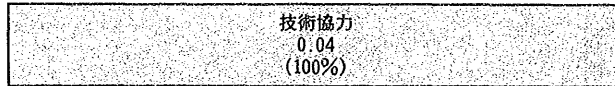
		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	1.00
	技術協力 (億円)	0.57	0.58
	政府貸付金等 (億円)	8.42	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	0.3	0.58
	研修員受入 (人)	8(新規)+0(継続)	12
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	4(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0



わが国の対アルバニアODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

アルメニア

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.04	0.06
	政府貸付金等 (億円)	0	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	0.05	0.06
	研修員受入 (人)	4(新規)+2(継続)	2
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0



わが国の対アルメニアODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

アゼルバイジャン

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.04	0.06
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.04	0.06
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	3(新規)+2(継続)	2
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.04
(100%)

わが国の対アゼルバイジャンODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

ブルガリア

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0.40	3.31
	技術協力 (億円)	7.02	11.33
	政府貸付金等 (億円)	0	48.32
	技術協力経費 (億円)	5.30	11.33
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	56(新規)+1(継続)	113
	専門家派遣 (人)	1(新規)+0(継続)	36
	調査団派遣 (人)	57(新規)+0(継続)	83
	協力隊派遣 (人)	22(新規)+4(継続)	9
	単独機材供与 (100万円)	29.41	27
	開発調査 (件)	4	1
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

— 無償資金協力 0.40 (5.4%)

技術協力
7.02
(94.6%)

わが国の対ブルガリアODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
運輸・交通網整備計画	ブルガリア全土の運輸・交通網に関するマスタープランを策定するとともに、同マスタープラン(目標年次2010年)の策定を行うものである。1994年度は、要請の内容などを確認する予備調査を実施した。	運輸省	
ソフィア市廃棄物処理計画	ブルガリアにはゴミ処理施設がなく、ゴミは収集後そのまま廃棄されており、環境汚染を引き起こす可能性があった。この環境汚染を防止するため、首都であるソフィア市を対象とした廃棄物処理基本計画を策定し、優先プロジェクトについてフィージビリティ調査を行うものである。1994年は、既存資料の収集および現状調査を行ったうえで廃棄物処理に関する基本原則を設定し、実施調査および現況分析のうえ、代替案の検討と最適案の選定を行い、これらをまとめた着手報告書(I)の説明・協議を行った。さらに、合意内容に基づきマスタープランを策定し、着手報告書(II)に取りまとめ、マスタープラン策定マニュアル・事業実施ガイドラインを作成した。	ソフィア市	八千代エンジニアリング(株)

● 農林・水産分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
農業民営化支援用機材	一式	19,879	農業発展・農地利用・農地返還省	一般単独機材	研修員受入

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
鉄鋼産業の再構築および近代化	ブルガリアの鉄鋼産業の現況を把握し、鉄鋼産業の開発促進を目的とした将来計画の策定を行うとともに、同計画に基づく各製鉄所の近代化に関する基本的な提言を含めたマスタープランを策定するものである。1994年度は、本格調査を実施し、中間報告書まで作成した。	産業省国営企業調整局	(株)川崎製鉄 (株)神戸製鋼所 (株)住友金属工業

アゼルバイジャン／ブルガリア◎ヨーロッパ等

● エネルギー分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
マリツツアイスト第1火力発電所性能改善・環境保全再建計画	ブルガリア唯一の原発が稼働停止の可能性を有することに鑑み、本発電所第5、6号機の撤去跡地に、隣接する炭鉱からのリグナイト炭を用いて新発電設備を建設するためのフェージビリティ調査を行う。1994年度は、94年11月に予備調査を、95年2月に事前調査を実施し、95年2月9日に実施細則を締結した。	国営電力会社	西日本技術開発㈱

● 保健医療分野 ●

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
泌尿器診断用機材	一式	9,528	保健省メディカルアカデミー	一般単独機材	研修員受入

サイブラス

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.22	0.42
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.14	0.42
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	3(新規)+2(継続)	21
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

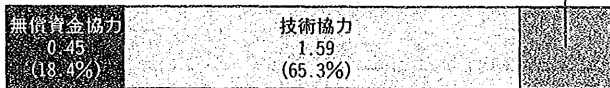
技術協力
0.22
(100%)

わが国の対サイブラスODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

チェコ

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0.45	0.45
	技術協力 (億円)	1.59	1.47
	政府貸付金等 (億円)	0.40	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	0.47	1.47
	研修員受入 (人)	28(新規)+1(継続)	37
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	3
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	1
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

政府貸付金等 0.40 (16.3%)



わが国の対チェコODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

グルジア

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.04	0.06
	政府貸付金等 (億円)	0	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	0.08	0.06
	研修員受入 (人)	6(新規)+2(継続)	2
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.04
(100%)

わが国の対グルジアODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

ギリシャ

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	1.05	3.12
	政府貸付金等 (億円)	0	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	0.07	3.12
	研修員受入 (人)	1(新規)+0(継続)	26
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	8
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	41
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	1
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
1.05
(100%)

わが国の対ギリシャODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

ハンガリー

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	1.36
	技術協力 (億円)	7.12	23.72
	政府貸付金等 (億円)	0	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	3.76	23.72
	研修員受入 (人)	56(新規)+6(継続)	430
	専門家派遣 (人)	8(新規)+2(継続)	8
	調査団派遣 (人)	24(新規)+0(継続)	142
	協力隊派遣 (人)	13(新規)+10(継続)	12
	単独機材供与 (100万円)	0	75
	開発調査 (件)	3	2
	プロジェクト方式技術協力 (件)	1	0

技術協力
7.12
(100%)

わが国の対ハンガリーODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 計画・行政分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
シャヨバレー地域大気汚染対策計画	ハンガリー第2の都市ミシュコルツ市を中心とするシャヨバレー地域を対象として、地域の社会経済活動と環境大気との関係を調査・解析し、総合的な大気汚染対策計画マスタープランの策定を行うものである。1994年度は、これまでに実施した現地調査の結果を踏まえ、データの最終解析および総合的な大気汚染対策計画の素案の作成を行った後、中間報告書(II)および最終報告書案の説明・協議、国内作業を行い最終報告書を提出した。また、現地用シミュレーションモデルを作成し当該モデルの使用についての技術移転セミナー(ワークショップを含む)を実施した。	環境・地域政策省	(株)パシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル (株)日本環境アセスメントセンター

● 鉱工業分野 ●

プロジェクト方式技術協力事業

プロジェクト名 期 間	各種チームの派遣		人 数 ・ 経 費 実 績			
	年度	形 態		専門家派遣 (人)	カウンターパート受入(人)	機材供与(千円)
ハンガリー生産性向上プロジェクト (当初円/口協力期間) 95.1.1~99.12.31	93	事前調査	93年度までの 累 計	0	0	0
	94			新規	6	
	94	長期調査 実施協議	94年度		0	0
				継続		

<要請背景>

コメコン市場の崩壊後、社会主義のもとにあったハンガリー経済は、国営企業の民営化を推進し、市場経済の導入を進めている。ハンガリーは国際市場において今まで獲得している市場を保持することはもちろん、そのシェアを拡大し、さらにEC諸国をはじめとする新しい市場を獲得していかなければ存続していくことが不可能である。そのためには同国の企業の生産性を向上させ、製品の品質を改善していく必要がある。

こうした課題を解決するため、ハンガリー工業商業省は、1993年6月「ハンガリー生産性センター」設立についてフィージビリティ調査を実施し、その結果、93年11月、経済閣僚会議に対し同センターの設立を提案した。その後、93年12月の閣議において、同センターの設立が承認された。

その一方でハンガリー政府は、日本の工業分野における生産性向上の経験を導入し、このセンターを通じ、ハンガリー国内に生産性運動を展開するため、それに関する技術協力を日本政府に要請してきた。

<目標と期待される成果>

ハンガリー側カウンターパートが生産性向上活動を行うことができるようになる。

<協力活動内容>

- (1) 生産性向上活動を指導するカウンターパートを養成する。

ギリシャ/ハンガリー◎ヨーロッパ等

(2) カウンターパートの養成を通じ、生産性向上活動の指導者普及員を養成する。

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
国有自動車部品企業リストラクチャリング計画	IKARUS Parts Manufacturing Ltd.の生産ライン、生産管理の改善・近代化計画を策定する。1994年は、予備調査を実施した。	産業貿易省	

カザフスタン

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0.48
	技術協力 (億円)	1.09	0.80
	政府貸付金等 (億円)	0	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	1.51	0.80
	研修員受入 (人)	17(新規)+0(継続)	16
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	19(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	3	0
プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0	

技術協力
1.09
(100%)

わが国の対カザフスタンODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
西カザフスタン道路網整備計画	農業・鉱工業開発ポテンシャルの高い西カザフスタン地域4州における道路網整備戦略(目標年次2010年)を策定するとともに、優先プロジェクトのフィージビリティ調査を実施する。1994年度は、事前調査を実施し、実施細則を締結した。	運輸通信省道路局	

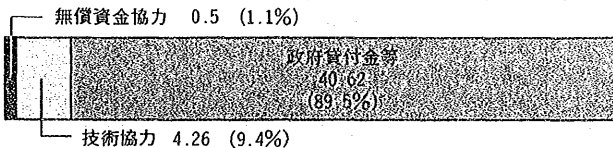
● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
非鉄金属産業振興計画	カザフスタン経済の発展に寄与すべく、非鉄金属産業を振興するためのマスタープランを策定する。1994年度は、95年3月18日から30日まで、予備調査団を派遣。調査実施に関する基本的な枠組みについての協議、パルハシコンビナートの現地踏査を行った。	工業商業省 地質・鉱物資源保護省 経済省	大手開発㈱
ジャマンアイバトサマルスキー地域市場経済移行国支援資源開発調査	既存資料解析、衛星画像解析、物理探査、ボーリング調査などにより、要請地域の銅を主とした資源賦存状況を把握する。1994年度は、既存資料解析・衛星画像解析を実施し、鉱量再評価を行った。	地質・鉱物資源保護省	金属鉱業事業団

● キルギス

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0.5	0.50
	技術協力 (億円)	4.26	3.08
	政府貸付金等 (億円)	40.62	0
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	4.55	3.08
	研修員受入 (人)	20(新規)+1(継続)	20
	専門家派遣 (人)	2(新規)+0(継続)	1
	調査団派遣 (人)	62(新規)+0(継続)	39
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	4	0
プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0	



わが国の対キルギスODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

カザフスタン／キルギス◎ヨーロッパ等

● 計画・行政分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
銀行決済システム改善開発計画	キルギスの市場経済化に向けての金融システム開発戦略を策定するとともに、中央銀行と商業銀行を対象とした、コンピューター・ネットワークシステムの導入を含む決済システムの改善計画を策定するものである。1994年度は、93年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書を作成し、キルギス政府に提出した。	キルギス国立銀行	ユニコ・インターナショナル(株) ㈱さくら総合研究所

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
全国ラジオ・テレビ放送網整備計画	キルギス全土を対象としたラジオ・テレビ放送網整備に関するマスタープランを策定する。1994年度は、キルギスにおける放送サービス改善基本方針を策定し、この方針に基づき同国における経済全体としての民営化政策の進捗状況を勘案したうえで放送事業体の組織・運営方針の検討を行った。これとあわせ放送網、番組編成、放送施設、番組伝送、保守運用に関する方針策定を行い、着手報告書としてまとめ、キルギス側へ説明・協議した。その際に必要な補足資料などの収集を行い、放送サービスの再編成、改善、強化といった目標を段階的に達成するためのプロジェクトを形成した。さらにプロジェクトに対する財務面、経済面での評価を加え実施計画を策定し、ここまでのすべての調査結果を最終報告書案として取りまとめキルギス側へ説明・協議した。その後キルギス側のコメントを盛り込んで最終報告書を作成した。なお、最終報告書案説明・協議の時期をとらえ、現地において技術移転セミナーを開催した。	通信省 ラジオ・テレビ放送公社	(株)NHKアイテック

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
工業開発計画	キルギスの地理的、政治的、経済的、歴史的環境と現実とに立脚し、同国工業のとるべき方向を示すとともに工業の開発重点分野の選定、基本的振興政策の提案、重点サブセクターの開発プログラムの策定などを含む工業開発マスタープランを策定するものであり、1994年度は、予備調査を実施した。	産業貿易省	
タラス地域資源開発調査	衛星画像解析、既存資料解析により地域の広域ポテンシャルを把握するとともに、地質調査、物理探査、ボーリング調査などにより、クムイシュダグ地区およびババハン地区の金属鉱物賦存状況を把握する。1994年度は、衛星画像解析・既存資料解析を実施し、有望地域を抽出した。	国家地質地下資源管理委員会	金属鉱業事業団

マケドニア

		1994年度	1993年度までの累計
ODA 実績	無償資金協力 (億円)		
	技術協力 (億円)		
	政府貸付金等 (億円)		
	技術協力経費 (億円)	0.36	0
JICA 技術協力 実績	研修員受入 (人)	9(新規)+0(継続)	0
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	6(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

マケドニア◎ヨーロッパ等

マルタ

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.12	1.81
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.12	1.81
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	5(新規)+0(継続)	30
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	14
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	16
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.12
(100%)

わが国の対マルタODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

モルドヴァ

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)		
	技術協力 (億円)		
	政府貸付金等 (億円)		
	技術協力経費 (億円)	0.09	0
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	専門家派遣 (人)	1(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

ポーランド

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	89.42	35.31
	技術協力 (億円)	6.32	24.04
	政府貸付金等 (億円)	-1.77	213.92
JICA技術協力実績	技術協力経費 (億円)	4.52	24.04
	研修員受入 (人)	58(新規)+5(継続)	436
	専門家派遣 (人)	34(新規)+7(継続)	40
	調査団派遣 (人)	22(新規)+0(継続)	189
	協力隊派遣 (人)	8(新規)+7(継続)	12
	単独機材供与 (100万円)	19.41	61
	開発調査 (件)	1	3
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

無償資金協力	89.42
技術協力	6.32
政府貸付金等	-1.77

わが国の対ポーランドODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円 政府貸付金は供与額からその年の返済分を引いたもの)

● 農林・水産分野 ●

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
植物育種試験用機材	一式	19,405	農業食品経済省植物育種試験所	一般単独機材	研修員受入

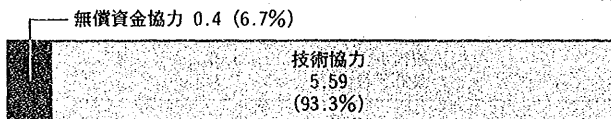
● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
マゾビアン石油精製所近代化環境対策計画	ポーランド最大のマゾビアン石油精製・化学工場内の石油精製施設No.1ユニットの省エネルギーおよび環境対策を中心とした近代化ならびに所内電源用の火力発電所の近代化に関する適正計画を策定し、その技術的、経済的、財務的フィージビリティを確認する。1994年度は、93年度に引き続き本格調査を実施し、最終報告書をポーランド政府に提出した。	商工省	ユニコ・インターナショナル(株) 出光エンジニアリング(株)

マルタ/モルドヴァ/ポーランド◎ヨーロッパ等

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0.40	7.41
	技術協力 (億円)	5.59	5.68
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	7.46	5.68
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	56(新規)+2(継続)	88
	専門家派遣 (人)	3(新規)+1(継続)	12
	調査団派遣 (人)	79(新規)+0(継続)	40
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	31.67	50
	開発調査 (件)	3	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0



わが国の対ルーマニアODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ブカレスト市廃棄物処理計画	ブカレスト市を対象として、廃棄物処理に関するマスタープランを策定し、優先プロジェクトについてフィージビリティ調査を実施する。またマスタープラン、フィージビリティ調査策定マニュアルおよび事業実施ガイドラインを作成する。1994年度は、最終報告書、基本計画策定マニュアル、事業実施ガイドラインおよびフィージビリティ調査実施マニュアルを作成し、ルーマニア政府に報告書の内容を説明した。	公共事業・地域計画省 ブカレスト市	(株)エックス都市研究所 八千代エンジニアリング(株)

● 農林・水産分野 ●

機材供与事業

案件名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供与先	供与形態	関連事業
稲作技術研究用機材	一式	23,587	農業・食糧省穀物・農作物調査研究所	一般単独機材	研修員受入

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ブランチェア県北東部地域灌漑整備計画	ルーマニア政府の要請に基づき、ブランチェア県北東部に位置するルジネシュティ=プフェシュティ=パンチウ地区(4万8000ha)を対象とした灌漑整備計画およびそれに伴う農業開発計画に関するフィージビリティ調査を実施する。1994年度は、本格調査を実施し、進捗報告書(II)をルーマニア政府に提出した。	農業・食糧省	(株)パシフィック・コンサルタンツ・インターナショナル (株)三祐コンサルタンツ

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
ガラチ製鉄所環境・省エネ対策計画	ルーマニアにおいては、かつて徹底した重工業優先政策がとられた反面、環境汚染は深刻な状況にまで進んでいる。本件調査対象であるガラチ製鉄所は、粗鋼年間生産能力約900万トンの東欧最大の一貫製鉄所であるが、エネルギー資源および原料不足などの理由もあり、生産量は年々減少傾向にある。また、同製鉄所には公害防止設備がほとんど存在しないため、周辺ガラチ地域および国際河川であるドナウ河に対する影響は深刻である。このような状況のもとで、ガラチ製鉄所を対象に、①省エネルギー対策、②コークス炉環境対策、③加熱炉の燃焼制御技術に関する改善の調査を行う。1994年は、最終報告書を提出し、調査を終了した。	産業省冶金工業局	(株)神戸製鋼所 新日本製鉄(株)

● 人的資源分野 ●

機材供与事業

案 件 名	数量	経費(千円) (支出済み額)	供 与 先	供与形態	関連事業
職業訓練用機材	一式	8,086	労働・社会保障省ルーマニア経営研究所	小規模単独機材	研修員受入

ルーマニア ● ヨーロッパ等

スロヴァキア

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0.48	0.48
	技術協力 (億円)	1.44	1.26
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.72	1.26
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	39(新規)+0(継続)	33
	専門家派遣 (人)	4(新規)+0(継続)	2
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	5
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	1	1
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

無償資金協力 0.48 (25.0%)	技術協力 1.44 (75.0%)
---------------------------	-------------------------

わが国の対スロヴァキアODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● エネルギー分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
熱供給システム近代化計画	スロヴァキアのジリナ市、マルティン市、ズヴォレン市の熱供給プラントおよびその主要ネットワークに対し、効率性の向上、省エネルギー、大気汚染の軽減のための熱供給システムの近代化計画を策定する。1994年度は、予備調査結果を取りまとめ、技術調査報告書をスロヴァキア政府に提出した。	経済省燃料エネルギー局	

スロヴェニア

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.58	0.23
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.18	0.23
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	7(新規)+1(継続)	8
	専門家派遣 (人)	0(新規)+1(継続)	1
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	1	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.58
(100%)

わが国の対スロヴェニアODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

タジキスタン

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.2	0.61
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.22	0.61
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	18(新規)+2(継続)	21
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.2
(100%)

わが国の対タジキスタンODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

トルクメニスタン

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	0.17	0.65
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	0.18	0.65
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	15(新規)+1(継続)	21
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	調査団派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
0.17
(100%)

わが国の対トルクメニスタンODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

ウズベキスタン

		1994年度	1993年度までの累計
ODA実績	無償資金協力 (億円)	0	0
	技術協力 (億円)	2.14	1.09
	政府貸付金等 (億円)	0	0
	技術協力経費 (億円)	3.46	1.09
JICA技術協力実績	研修員受入 (人)	17(新規)+2(継続)	22
	専門家派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	2
	調査団派遣 (人)	29(新規)+5(継続)	5
	協力隊派遣 (人)	0(新規)+0(継続)	0
	単独機材供与 (100万円)	0	0
	開発調査 (件)	0	0
	プロジェクト方式技術協力 (件)	0	0

技術協力
2.14
(100%)

わが国の対ウズベキスタンODA(1994年暦年支出純額ベース、暫定値、単位：億円)

● 公共・公益事業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
アラル海沿岸6都市給水計画	アラル海沿岸6都市(ムイナク、ウルゲンチ、ヌクス、ヒワ、ナムベイ、クングランド)を対象とし、水質および給水事業の運営の改善を主要素とする給水の基本計画を策定し、優先プロジェクトに関するフィージビリティ調査を実施する。1994年度は、既存資料の収集・分析ならびに水源・水道施設現況調査、水利用実態調査、組織制度実態調査を行い、進捗報告書(1)に取りまとめた。また、調査用機材調達計画を策定し、機材の設置監督、水質調査の指導を行った。	公益事業省	㈱東京設計事務所 ㈱協和コンサルタンツ

● 鉱工業分野 ●

開発調査事業

プロジェクト名	概 要	相手国の調査団受入先	調査業務受注企業名
東ブカンタウ地域市場経済移行国支援資源開発調査	調査地域の今後の探査方針を策定するとともに、特にサトウバイ・タングステン鉱床については、鉱山開発計画を策定する。1994年度は、既存資料解析・衛星画像解析を実施し、鉱量の再計算を行った。また、衛星画像解析の結果、調査地域内において17カ所の変質帯が抽出された。	国家地質委員会	金属鉱業事業団

● 保健医療分野 ●

無償資金協力事業(JICA担当分)

プロジェクト名	相手国 実施機関	調査業務 受注企業名	供与 年度	金額 (億円)	E/N 署名日	JICA実施業務	
						基本設計・ 資機材等調査	実施促進・ フォローアップ
小児科医療機材整備計画	対外経済関係 省	㈱アイテック	94	6.5	95.3.24	94.11(事)	95.4(実)
ウズベキスタンでは乳児死亡率が高く、小児科医療分野の改善が急務となっていることから、首都タシケント市のトップレベルの2つの小児科病院の医療サービスの向上を図るため、医療機材を購入する。							

トルクメニスタン/ウズベキスタン ● ヨーロッパ等

